

鍛造分科会第 30 回実務講座  
**「鍛造による物作り、人創り、国造り」**  
 ・ 古きをたずね、新しきをつくる・

|   |  |
|---|--|
| <p>日 時：平成 15 年 2 月 6 日（木）、7 日（金）<br/>                 会 場：愛知製鋼厚生年金基金体育館多目的ホール<br/>                 〒476-0003 愛知県東海市荒尾町大脇 24<br/>                 Tel：052-601-7211</p> <p>主 催：(社)日本塑性加工学会 鍛造分科会<br/>                 趣 旨：現在、日本のものづくり技術がアジア諸国に移転し、空洞化の危機が叫ばれている。この中で、鍛造技術の開発には、鍛造工程設計、鍛造素材、金型設計・製作、金型素材の基盤的な技術開発が必要となるため、アジア諸国への技術移転が、まだかろうじて食い止められている。そのため、「ものづくり」を日本文化として残留・定着させるためには、技術移転が進みにくい鍛造技術の、さらなる技術革新が要求され、その人づくりが、我が国のものづくり産業を救う道に繋がると考える。<br/>                 そこで、本実務講座では、日本の鍛造技術の原点となる日本刀の鍛錬から始めて、日本の鍛造技術開発を先導してきた自動車部品等の鍛造技術開発の経緯を訊ねるとともに、現在、先導的な鍛造技術開発を進めている具体的な内容をご紹介頂く。これらの講演を通して、日本の将来の鍛造技術開発の進むべき方向性について、講師および参加者一同で討論する。</p> <p>プログラム：2月6日（木）</p> <p>1) 日本刀鍛錬に鍛造の原点を見る (10:00～10:40)<br/>                 関の刀匠 高羽弘宗 君</p> <p>2) 日本刀鍛錬と焼入れのシミュレーション (10:40～11:20)<br/>                 京都大学大学院エネルギー科学研究所 井上達雄 君</p> <p>3) 自動車部品製造における塑性加工技術の発展 (11:20～12:00)<br/>                 トヨタ自動車(株)顧問 大西利美 君</p> <p>&lt; 昼 食 &gt; (12:00～13:00)</p> <p>4) 日本の冷間鍛造の発展 (13:00～13:40)<br/>                 三菱製鋼(株)顧問 澤辺 弘 君</p> <p>5) 鍛造技術・技能の育成と発展 (13:40～14:20)<br/>                 SIMTech 村松 勁 君</p> <p>6) 分流法によるヘリカルギアの精密鍛造技術 (14:20～</p> | <p>15:00) 豊田工大 近藤一義 君</p> <p>&lt; 休 憩 &gt; (15:00～15:15)</p> <p>7) 金型の弾性変形を活用したクラウニング付きヘリカルギアの冷間鍛造技術 (15:15～15:55)<br/>                 クリアテック(株) 石田 均 君</p> <p>8) 押出しスプライン成形による高剛性歯形成形法 (15:55～16:35)<br/>                 ユニプレス(株) 仁藤 哲 君</p> <p>9) 熱間鍛造における型寿命予測技術の開発 (16:35～17:15)<br/>                 トヨタ自動車(株) 鈴木寿之 君</p> <p>&lt; 懇 親 会 &gt; (17:30～19:00)<br/>                 プログラム：2月7日（金）</p> <p>10) 傾斜型金型材料の鍛造型への応用 (9:10～9:50)<br/>                 ホンダエンジニアリング(株) 桑原光雄 君</p> <p>11) デジタルプロセスイノベーション (9:50～10:30)<br/>                 (株)アルモニコス 秋山雅弘 君<br/>                 吉田和三 君</p> <p>12) 総合討論+鍛造技術コンサルテーション (10:30～12:00)<br/>                 全講師ほか</p> <p>&lt; 昼 食 &gt; (12:00～13:00)</p> <p>13) 工場見学：鍛造工場，鍛造技術の館 (バスで移動) (13:00～16:00)</p> |
|---|--|

定 員：100 名（定員になり次第締切）  
 参加費：鍛造分科会員：18,000 円，塑性加工学会員，一般：24,000 円，学生半額（昼食代含む）  
 懇親会：3,000 円  
 申込方法：「第 30 回鍛造実務講座申込」と題記し，(1)氏名，(2)会員資格，(3)勤務先（名称・部課名），(4)通信先（郵便番号・住所・電話・FAX），(5)送金方法，(6)懇親会参加の有無を明記の上，FAX または葉書にてお申し

込み下さい。

申込先：鍛造分科会事務局 〒235-0043  
横浜市磯子区氷取沢町 150-4-14-104 西山方  
TEL:045-774-6734 , FAX: 045-771-4709  
振込先：東京三菱銀行金沢文庫支店  
普通預金口座 0101189  
郵便振替 00290-9-5702  
名義 日本塑性加工学会鍛造分科会  
交通：名古屋駅より名鉄常滑線 / 河和線普通電車  
聚楽園駅下車徒歩 5 分；名古屋駅から約 30  
分